

第4期国土交通省技術基本計画(H29-H33) フォローアップ(案)について

国土交通省

平成29年9月26日

1. フォローアップの実施方針について
2. 技術研究開発課題のフォローアップの進め方について
3. 技術政策（環境整備、国際展開、人材育成、信頼性の確保）のフォローアップの進め方について
4. フォローアップの体制・スケジュールについて

フォローアップの目的、実施方針について

フォローアップの目的

- 国土交通行政における事業・施策の一層の効果・効率の向上を実現し、国土交通技術が国内外において広く社会に貢献するとの本計画の本来の目的を踏まえ、実施状況として把握すべき事項を整理し、適切な評価を経て、必要な改善を図る。
- 社会情勢や技術動向に基づく技術政策ニーズを適宜把握し、その変化に柔軟に対応するとともに、取り組むべき課題等について見直し等の必要性を検討する。

フォローアップの実施方針

- フォローアップ対象の設定
 - ・ 効果的・効率的にフォローアップを実施できるよう、フォローアップを実施する対象を設定。
- フォローアップの実施
 - ・ 進捗状況の把握等を行い、目標を達成するために必要な取組を着実に推進する上でボトルネックとなる課題を明らかにするとともに、外部環境の変化を分析して、計画の見直し等の必要性について検討する。
 - ・ 検討の結果、改善が必要と判断される場合には、改善方策を検討。

技術基本計画における整理

- 技術研究開発課題について、以下の4つの柱で、今後、主体的に行っていくこととする**技術研究開発課題176件(再掲重複あり)(全151件)**を整理。
 1. 安全・安心の確保
 2. 持続可能な成長と地域の自律的な発展
 3. 技術基盤情報の整備
 4. 生産性革命の推進

フォローアップの進め方について

- フォローアップ対象の設定
 - ・ 技術研究開発課題176件(再掲重複あり)(全151件)のうち、フォローアップ対象として、**毎年10件程度**を選定。
 - ▷ 年に2回技術部会を開催し、毎回5件の技術研究開発課題の選定を想定。
- フォローアップの実施
 - ・ 選定された技術開発課題について、進捗状況の把握等を行う。

- ・ 年に2回、各技術研究開発における進捗状況等に対して、技術部会にて御議論頂く。

技術政策のフォローアップの進め方について

技術基本計画における整理

- 技術研究開発以外の技術政策として、以下の4つを柱として整理がされており、各政策について、基本的な考え方、方策・方針について記述がされている。
 1. 好循環を実現する環境の整備
 2. 我が国の技術の強みを活かした国際展開
 3. 技術政策を支える人材育成
 4. 技術に対する社会の信頼の確保

フォローアップの進め方について

- フォローアップの実施
 - ・ 各政策について、進捗状況の把握等を行う。
 - ・ 社会情勢の変化等を踏まえ、各政策の基本的な考え方、方策・方針について、変更の必要性の有無につき検討を行う。

- ・ 年に1回、各政策の進捗状況等に対して、技術部会にて御議論頂く。
- ・ 各政策の基本的な考え方、方策・方針について、変更の必要性が生じる場合には、変更点について、技術部会にて御議論頂く。

フォローアップの体制・スケジュールについて

フォローアップの体制等

- 基本的に、年1回以上、技術基本計画のフォローアップを技術部会に報告し、御議論頂くこととする。
- フォローアップに際しては、関係業界、有識者等に対し、ヒアリングを実施する。

フォローアップのスケジュール

- フォローアップの今後のスケジュール(案)は以下のとおり。

H29.9 第22回技術部会

- ・フォローアップ方針(案)

H30.2 第23回技術部会

- ・フォローアップ技術開発課題(①)決定(5課題程度)
- ・ヒアリングの実施報告
- ・技術政策のフォローアップ結果報告

H30.9 第24回技術部会

- ・技術開発課題①のフォローアップ結果報告、講評
- ・次回フォローアップ技術開発課題(②)決定(5課題程度)
- ・ヒアリングの実施報告

H31.2 第25回技術部会

- ・技術開発課題(①)講評後の方針報告等(適宜)
- ・技術開発課題(②)のフォローアップ結果報告、講評
- ・次回フォローアップ技術開発課題(③)決定(5課題程度)
- ・ヒアリングの実施報告
- ・技術政策のフォローアップ結果報告

以降、平成33年度まで継続